

4月11日(月)

## 分け与える日

聖書朗読 Iヨハネ 5:1~12

この世で富んでいる人たちに命じなさい。高ぶらないように。また、たよりにならない富に望みを置かないように。むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置くように。 Iテモテ 6:17

おもちゃ、本、洋服、靴、布製品、ガラス製品、台所用品・・・などが、コミュニティーセンターに置かれたたくさんのテーブルの上に飾られています。それらをもう必要としない人たちによって、全部、寄付されたものです。駐車場には家具も置いてあります。

「無料です!」という大きな看板が、高速道路や駐車場やドアに掲げられています。興味を持った人たちが、おそろおそろ駐車場に入ってきました。たいていの人は「無料です!」と書いてあっても、実は何かお金を払うことになるのではないかと、か、「無料です!」という看板は、お客さんを引き寄せるためのものではないかと疑っていました。

そして、遠慮がちに「これらのものは、本当にタダなんですか?」と尋ねます。私たちは「ええ、ここにある物は全部、タダですよ」と答えます。信じられないといった困惑した表情のまま、飾られたたくさんの「タダの」物を丹念に見て回っていました。訪問者は「皆さん、ようこそ」と書かれた袋や、私たちの群れからのノートで歓迎されます。皆さんが、自分がちょうど欲しかった物を見つけて喜んでくれました。私たちボランティアは、その喜びの笑顔を見て、大きな満足感を体験しました。

その日1日の出来事を思い出すと、「無料です!」という言葉が、私の心を駆け抜けるようによみがえります。その言葉が、イエス様が私たちに「無料で」与えてくださった多くのものを思い起こさせます。イエス様は、私たちに御恵み、平安、赦し、そして豊かな愛をくださいました。そして、最後には、永遠のいのちをも「無料で」与えてくださいました。

讚美歌 158

祈り 親愛なる神様。私たちのために死んでくださる御子をお与えくださいまして、ありがとうございます。私たちは多くの無償の御恵みをいただいています。その中でも一番大いなる御恵みは、あなたとともに永遠のいのちを生きるという希望です。

親愛なる御子イエス様の御名において。アーメン。

スー・ラザマン

カリフォルニア州 アンテロープ

## 今日のカ

2016年4月11日~4月17日

翻訳 村越克子

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月12日(火)

## 血による清め

聖書朗読 ヨハネの黙示録 1:1~8

また、忠実なる証人、死者の中から最初によみがえられた方、地上の王たちの支配者であるイエス・キリストから、恵みと平安が、あなたがたにあるように。イエス・キリストは私たちを愛して、その血によって私たちを罪から解放し、

黙示録 1:5

「血」というものは、たいいていの場合、洗い流したいものであって、それで何かを洗うものではありません。有機体である人間としては、感染の危険性を最小限にするために、血液との接触はできるだけ少なくしたいと思います。肉料理を作るときの調理時間とは、血に触れないで調理する時間のことを言います。医療の世界では、専門家は血液に触れる可能性があるときは、常に保護手袋をはめることに特に注意します。一般的に、血というものは、大半の場合、避けられるものです。

しかし、聖書は何度もキリストの血の清めについて賞賛します。『その血は、どんなにか私たちの良心をきよめて死んだ行ないから離れさせ』とヘブル人への手紙の作者は書いています(ヘブル9:14)。そして、キリストの血は、私たちの罪を清め、私たちの心に平安をもたらすことができるものであることを示しています。キリストを信じる者は、私たちの救い主の血のイメージを恐れることはありません。私たちは、キリストの血を喜んで受け入れます。実際、使徒ペテロは、キリストの血を『キリストの、尊い血』と呼んでさえます(1ペテロ1:19)。

私たちの信仰のパラドックス(逆説)は、素晴らしいものです。私たちが生きるために死ぬように(それは新しく生まれることであり)、高められるために仕えるのと同じように、雪より白くなるために、イエス様の血で自分を洗うのです。

讃美歌 136

祈り 主である神様。キリストの血の御力を日々、正しく理解できるように助けてください。そして、キリストの犠牲がどんなに私を救ってくださったかを明らかに理解できるように助けてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ケリー・ウイリアムズ

アーカンサス州 ジョーンズボロ

4月13日(水)

## 家族の再会

聖書朗読 ヨハネの黙示録 21:1~7

わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。

ヨハネ 14:3

さて、誰がそこにいることになるのでしょうか? 何にでも文句を言う気難しい老婦人でしょうか? あのやんちゃな子? タトゥーとピアスをしている少女? 大きな新車と大きな家を持っている横柄な人? みんなが必要としていることを説かない説教者? それとも私? あるいはあなた?

イエス様が、ご自身についてこの世に語るようにと選ばれた人たちを見てみましょう。イエス様は、漁を職業としている漁師を選びました。ユダヤ人を支配するローマ人のために働いている取税人もいました。シモンとアンデレ、ヤコブとヨハネの兄弟は大物になることを望んでいましたが、自分たちの代わりに母親に話してもらわなければなりませんでしたが? 暴力的な政治過激主義の熱心党のシモンはどうですか? ローマ人とユダヤ人の協力者が常に交差しています。

今度、あなたが礼拝中、讃美歌を歌うときに立ち上がったら、ちょっとの間、歌うのをやめて、礼拝堂を見回してみてください。この中の誰が(もちろん自分のほかに)天国に行くのでしょうか? 永遠というのは、長い時間です。

ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由人も、男も女も、それを決める責任者ではありません。神様がお決めになることです。天国で、神様が私たちをご覧になるとき、私たちみんながイエス様ようになります。ですから、私たちは、今ここで、お互いの欠点や弱点も含めて愛し合い、楽しみ合うようにすべきだと思います。永遠は長い時間です。その長い時間に、今、備えましょう。

讃美歌 404

祈り 御在天のお父様。永遠にあなたとともに生きる者を、あなたが決められるとすることを理解し、感謝することができますように。あなたが受け入れてくださるような人間になれるよう、お互いに助け合い、今、互いに愛し合い、楽しみ合うことを学べるように助けてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ウイリアム・マッコーム  
オレゴン州 フィロマス

4月14日(木)

## まわりの人を神様に引き寄せる

聖書朗読 イザヤ 6:1~7

「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな。神であられる主、万物の支配者、昔いまし、常にいまし、後に来られる方。」  
黙示録 4:8

スペースシャトルの発射は、しばしば夜明け近くに行われます。ですから、発射の日の早朝にケネディ宇宙センターの前を車で通り過ぎるのは、特別な時間です。宇宙センターの湿った地面の黒さを離れて、高輝度放電灯であるキセノンライトが発する別世界のような白さに照らされて、スペースシャトルが発射台に据えられているのを見ることができます。このシーンを経験することは、宇宙の不思議と宇宙旅行そのものに対する畏敬の念をもたらします。私は神様をたたえと同時に、宇宙飛行士の安全を祈らずにはいられませんでした。

壮大なスケールで、神様の王座の間の幻を見ることは、イザヤに神様をたたえさせ、畏敬の念を抱かせます。イザヤが見たセラフィムは堂々としていて、それぞれ6つの翼があり、そのうちの2つで飛んでいて、雷鳴のような声をしていました。燃え盛る炭を持ち、外見はおそらく燃え盛るようでした。しかし、セラフィムが中心なわけではありません。王座にお仕えするものとして、彼らはへりくだって顔をおおい、畏敬の念から両足をおおっていました。そして、彼らの叫ぶ声は、イザヤの注意を、彼らにではなく神様に向けさせました。イザヤが見た幻は、イザヤが主にお仕えして生きるという献身を約束して終わります。

今度、自分が神様にどのようにお仕えしてきたか、あるいは、どれくらい熱心に礼拝しているかに焦点を当てそうになったら、自分たちの威厳をすべて神様おひとりに帰する、神秘に包まれ、そして素晴らしいセラフィムを思い出しましょう。

讃美歌 69

祈り 私たちの御在天のお父様。聖なるかな。あなたの壮大さに驚嘆します。自分のまわりの人たちを御子とあなたのもとに引き寄せるために、御子の素晴らしさを自分が見ることができるよう助けてください。

イエス様において。アーメン。

マイケル・A・オニール  
フロリダ州 タイタスビル

4月15日(金)

## 新たな始まり

聖書朗読 Iテサロニケ 4:13~18

「死よ。おまえの勝利はどこにあるのか。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。」  
Iコリント 15:55

もうすぐ2015年は2016年になります。やれやれ、時の経つのは早いものです。まるで3歳の誕生日に、バースデーケーキの3本のろうそくを吹き消した女の子が考え込みながら「でも、前の2本のろうそくはどうなったの?」と両親に尋ねているような気持ちになります。

去年は、変化のない1年でしたか? まったく、死と税金だけは確かなことですよ。年をとるにつれて、変化と希望の可能性について悲観的になりがちです。しかし、今日の聖句の最後に、パウロはこう書いています。『このことばをもって互いに慰め合いなさい。』(4:18)。

パウロは、希望を持っていないことに対して最高の解決策を私たちに与えてくれました。彼は、神様を信じるあらゆる年齢や立場の人に、確実に、絶えることのない変化があることを思い起こさせてくれます。それは、真の新たな始まりです。つまり、イエス様が再び来られるということです。キリストにある死者はよみがえり、再び死ぬことはありません。そして、『たちまち、一瞬のうちに・・・私たちは変えられるのです。』(Iコリント 15:52)。

私たちが待ち望んでいることは、実であるという確かな希望があります。その希望をもって、明けましておめでとうございます!

讃美歌 411

祈り 親愛なる主よ。私たちは期待をもって、新しい年を迎えます。なぜなら、私たちは、新しい年においてあなたを見出すことを知っているからです。行くべき所に私たちを導き、なすべきことをお示してください。そして、あなたに立ち返り、永遠のいのちをいただくという生きた望みをもって、私たちに祝福してください。

イエス様の御名において。アーメン。

スティーヴン・S・レムレイ  
共同編集者

※ 英文冊子が手元に到着するまでの時間とそれを翻訳して皆様にお配り出来るまでの時間が必要なために、英文冊子と日本語版とでは日付に違いが出てきます。この文章の英語版は2016年1月1日でした。(日本語版編集者)

4月16日(土)

さあ、すぐに行かないなさい

聖書朗読 ルカ 8:16~21

また、人の益を計り、良い行ないに富み、惜しまずに施し、喜んで分け与えるように。  
I テモテ 6:18

「彼女に聖書の勉強会に来ない? って、電話をただけなのよ。そうしたら、彼女が来てくれたの」と、友人は彼女が神様から与えられた考えを行動にうつしたことに驚いていました。勉強会にやって来た女性はみんなからハグされ歓迎され、祈りの時間は、彼女が自分自身に求めていたように涙をもたらしました。ちょっとした電話に包まれた贈り物。それは、良い行ないでした。

「お姉さんが亡くなったと聞いたから、簡単なものだけど夕食を持ってきたのよ。お店で買ったものだけど、でも、あなたのこと思っているわ」。そのときは、その食事が必要になるかどうか、わかりませんでした。でも、その日、私たちの頭に最後にあったのは食事のことでした。その日の夕方、親戚の人たちが遅い食事をとり始め、彼女が持ってきてくれた食事はすべてなくなりました。ちょっとせっかちな友人が食事を用意してくれたことは、神様のお考えです。彼女がしたことは、良い行ないでした。

神様は私たちがどこにいるか、何を必要としているかをご存知でいらっしや、ときには、神様を信じる者に、どのようにしたらまわりの人たちを助けることができるかを教えてください。小さな贈り物も、大きな贈り物も、すべて良いことです。

イエス様はこの世に来られて、良いことをされてまわりました。イエス様は、良いことを今もされています。ですから、私たちはイエス様のお導きに従い、イエス様のお考えをよく聞き、そして友人に電話をしたり、手を差し伸べたり、車のドアを開けたりしましょう。それは良い行ないです。

讃美歌 370

祈り キリスト・イエスよ。あなたの慈しみと御恵みの前に頭をたれます。私たちしてくださるご親切を覚え、あなたが示しくくださることをよく聞く耳と、よく見る目と、それを行なう力を求めて、良いことをなさるあなたに従い、倣うことができますように。

イエス様の御名において。アーメン。

エミリー・Y・レムレイ  
共同編集者

4月17日(日)

助けが必要なのは誰?

聖書朗読 創世記 4:1~16

聞いてください。主よ。私をあわれんでください。主よ。私の助けとなってください。  
詩篇 30:10

創世記第4章1節で、エバは神様の助けによって、カインをみごもり産んだことを覚え、主に感謝しました。エバは蛇の嘘に屈する前は、神様を親しく存じ上げていたので、蛇の誘惑に負けてエデンの園から追放された後も、神様が自分を助けてくださることを知っていました。

しかし、カインは創造主の助けなくしては、何も成し遂げられないという重要な真実に気づいていないように思われます。カインは自分には成功の収穫のために1つの責任があることをちゃんと考えていたのかと思います。そして、自分の責任について自覚していないことで、ささげ物をしぼしぼすることになりました。神様が自分の人生のすべての細部や達成に密接にかかわってくださっていることをしっかりと覚えていなかったため、カインはさらに大きな罪を犯し、家族と神様から離れることになりました。

子どものとき、「私はいつでもあなたを求めています」という讃美歌を歌いながら、「本当にそうかな?」と思ったことがあります。人間は一大事のときだけ、神様を必要しますが、それ以外のたいいことは自分で何とかできると考えがちです。

聡明な弟子は、『わたしを離れては、あなたは何もすることができないからです。』(ヨハネ15:5)とイエス様が言われたことの意味することを学びます。そしてまた、聡明な弟子は、神様の真実、優しさ、いつくしみを、毎日の学校や仕事場や祈りにおいて覚えて感謝します。

讃美歌 62

祈り お父様。私の人生においてみこころを成し遂げるうえで、あなたが私の唯一の助けとなってくださり、ありがとうございます。常にあなたを見て学び、あなたとあなたのお導きに心を込めて身を委ねます。私はあなたのお助けなしには何もすることができません。

イエス様の尊い御名において。アーメン。

バージー・ニーマン  
コロラド州 ニューキャッスル